高岡市民病院だより
Heart
Hospitality
Excellent
Amenity
Relationship
Trust
No.65
SEP.2023

産婦人科紹介
産婦人科のいま!
専門外来の紹介!

産婦人科のドクター。左より山﨑悠紀（部長）、脇 博樹（主任部長／産婦人科診療科長）、牛島倫世（部長）

あらゆる女性の「生活の質」の向上のために――

産婦人科では思春期に始まり、性成熟期を経て、そして閉経後に至るまで、女性のQOL（クオリティ・オブ・ライフ＝生活の質）を考慮しながら、手術も含めた産婦人科全般の治療を行っています。子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんなどの悪性腫瘍についても、最新の治療ガイドラインに準じて治療を行っています。また、当科には日本産科婦人科内視鏡学会腹腔鏡技術認定医が3名勤務しており、積極的に内視鏡手術を実施しています。安心して受診し、気軽に相談してください。みなさまのお力になれるよう、スタッフ一丸となって努めてまいります！

Heart
心のかよいあう医療を

【題字について】

Hospitality	こころのこもった接遇
Excellent	良質な医療で健全経営
Amenity	快適な療養環境
Relationship	人材を育成しよりよい人間関係
Trust	地域との信頼関係の構築

患者の皆様の権利を尊重します

本院では“生命の尊重と人間愛”を基本理念に、患者の皆さんと協同して最良の医療を提供できるよう以下の権利を尊重します。

1. 平等で最善の医療を受ける権利
2. 個人の尊厳が守られる権利
3. 説明にもとづき医療行為を選択する権利
4. 診療情報を得る権利
5. プライバシーが守られる権利

診療科紹介

産婦人科

主任部長
産婦人科診療科長
脇（わき） 博樹（ひろき）
［専門領域・得意分野］
産婦人科一般、不妊症、腹腔鏡手術

高岡市民病院産婦人科では、思春期から性成熟期、
そして閉経後へと至るまで、女性の「生活の質」を考慮しながら、
手術も含めた産婦人科全般の治療を行っています。その治療方針とは？
そして、どのような思いで日々の診療に取り組んでいるのか――
令和６年度から分娩が休止し、
婦人科としての役割が今後大きくなる産婦人科ですが、
今回は現在の産婦人科にフォーカスし、
脇主任部長と牛島部長のお二人にお話を伺いました。

部長
牛島（うしじま） 倫世（みちよ）
［専門領域・得意分野］
産婦人科一般、女性専門外来、思春期相談、婦人科細胞診（専門医）、腹腔鏡手術

「最善・最適・最短」を目指して

脇 博樹主任部長（以下、脇）　婦人科の悪性腫瘍というと、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんの３つがあるわけですが、いずれについても最新の治療ガイドラインに準じて治療を行うように心がけています。それと同時に患者さんに寄り添う形で、人それぞれの個人的な事情に配慮し、それぞれに応じた治療法を提案しています。もちろん治療の選択権は患者さんにありますから押しつけにならないよう選択肢を示し、わたしたちの推奨する意見を添えて、その上で選んでいただけるようにしています。

牛島倫世部長（以下、牛島）　手術に関しては、当院は充分なクオリティに達していると自負しています。また抗がん剤治療に関しては、外来がん治療専門薬剤師やがん看護専門看護師などのサポートを受け、放射線治療については放射線治療専門医からアドバイスを受けるなど、主治医が一人で決めるのではなく、総合的にチームとして最適な治療を選択できるような体制を整えています。

脇　所謂「ワンチーム」です。もちろん主治医がリーダーシップを取るわけですが、ケースごとにカンファレンスやディスカッションを重ね、練り上げた意見を作り上げるようにしています。

牛島　また、できるだけ早く診断から治療に進めるため、病理診断科の医師に対応を急いでもらうなど、他診療科への働きかけも積極的に行うようにしています。外来から治療までの期間をなるべく短く、そして治療から手術、あるいは抗がん剤治療へとスムーズに移れるように、みんなと連携しながらやっています。

脇　富山県において、当院は中規模病院ということになりますが、中規模病院ならではの良さ――小回りの利く診療が持ち味でもあります。他診療科との密な関係性を活かして、患者さんのためにちょっとした融通を利かせていただいたりということも可能です。一方で小規模病院とは違って、それぞれの専門性を持った医師も揃っていますので、質の担保もしっかりとできています。そういった利点を活用することで、患者さんに適正な治療を「最善・最適・最短」な形で行っています。

脇　良性疾患に関しては、当院ではほとんどのケースで腹腔鏡手術を実施することが可能です。腹腔鏡手術は当院・当科の最大のセールスポイントといっていいのではないかと思います。当院には複数の日本産科婦人科内視鏡学会腹腔鏡技術認定医が在籍しており、安全に腹腔鏡手術を行えるように環境を整えています。

牛島　当院には現在、日本産科婦人科内視鏡学会腹腔鏡技術認定医が３名いるのですが、少なくとも呉西地区で技術認定医がいる病院は当院だけになります。腹腔鏡手術が一般的になってきたとはいえ、これから最適な妊娠を目指す方のための、質の高い手術ができるのは当院だと自負しています。また、高岡市内に「あいARTクリニック」という体外受精を専門とするクリニックがありますが、妊娠を目指す方が侵襲なく手術ができ、少しでも早くお子さんができるように、そちらとも連携しながら治療を行っています。

専門外来を利用しませんか？

高岡市民病院の産婦人科では、一般診療のほか、専門外来を積極的に行っています。
現在行われている５つの専門外来について解説します――

【不妊外来】

脇主任部長が、当院に赴任した1999年に開設。脇主任部長が診療を担当しています。

「不妊治療は一般不妊治療（タイミング法と人工授精）と生殖補助医療（体外受精等）に分かれ、当院では一般不妊治療を行っています。開設以来、多くの方が妊娠に至っています」（脇主任部長）。体外受精に関しては前述した通り専門のクリニックと連携し、対応しています。

【女性専門外来（更年期外来）】

女性医師が診療を担当。女性が生き生きと健康に暮らせるように、相談に応じています。特に更年期障害は時間をかけて話を聞くことが大事であるため、「午後に、通常の診療時間よりも一人あたり長く時間をとり、患者さん一人ひとりの背景を理解し、ゆっくりと思いに添えるような形でやっています」（牛島部長）とのこと。

そのときどきの必要に応じて、他の専門診療科への紹介もしています。

【思春期外来】

脇主任部長が開設してから20年近くになりますが、当初も今も思春期外来を謳っている病院はほとんどなく、一方で生理痛がひどくて学校生活に支障をきたしているという方は思いのほか多いといいます。「そういう方たちが学校を休まなくても利用できる、そんな時間帯に設定しました」（脇主任部長）

女性が産婦人科と関わっていくスタート地点にもなるため、担当は女性医師。「思春期に起こる生理不順、生理痛、また性に関する悩みなど、気軽に相談してほしい」（牛島部長）。保健の先生からの紹介で来院するケースも増えてきています。

産婦人科専門外来診療表

専門外来	診療日	診療時間	予約制
不妊外来	月曜日・木曜日	16:30～17:00	○
女性専門外来（更年期外来）	火曜日・木曜日（木曜日は第1・3・5週）	14:00～15:00	○
思春期外来	火曜日・木曜日	16:00～16:30	○
母乳外来	月曜日・木曜日・金曜日	14:00～16:00	○
助産師外来	火曜日	14:00～14:30	○

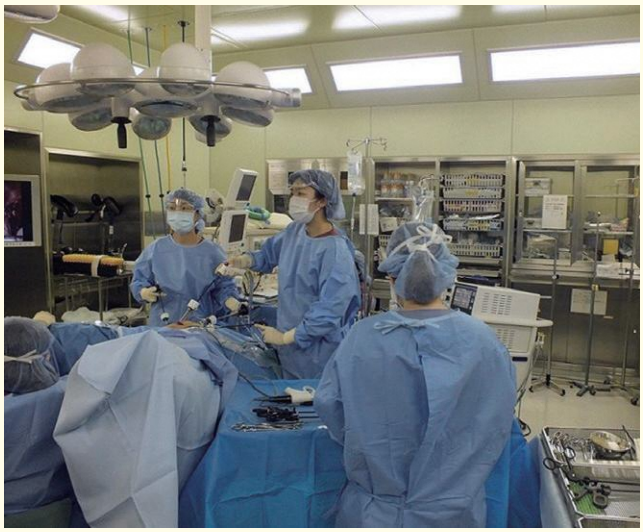
【母乳外来】

授乳開始から断乳まで、退院後のトラブル（乳腺炎やうつ乳等）の対応など、安心して母乳育児ができるよう、助産師が母乳に関する悩みを一緒に解決してくれます。当院で出産された方以外も受診可能。産後の健診を通して、できるだけ長く母乳育児を続けられるように支援しています。

【助産師外来】

妊娠26週、34週、38週の妊婦さんが対象となります。基本的には妊娠中のおっぱいのケアの方法や産後の母乳栄養の必要性・利点などを伝えるといった、母乳栄養を成功させるための指導となります。ほかにもバースプランのお手伝いや、妊娠期のさまざまな相談に対応するなど、一人ひとりに合った支援を行っています。また、助産師による妊婦健診を開催しています。

腹腔鏡手術の様子



無線LAN（Wi-Fi）サービスの提供をはじめました！

当院では、患者さん、病院来訪者さんの利便性向上のため、無線LANによるインターネット接続サービスを無料で提供しています。

■ **開始日**　令和5年8月21日（月）

■ **接続可能場所**
（1階）　外来待合、喫茶
（2階）　外来待合
（3～6階）　各病棟（集中治療室、手術室除く）

■ **接続可能時間**
（1～2階）　午前8時～午後5時15分（連続接続時間1時間）
（3～6階）　午前7時～午後9時（連続接続時間8時間）
※再接続することで、継続して利用できます。

■ **その他**
- 接続に必要なSSID及びパスワードは院内掲示のポスターをご確認ください。
- ご利用の際は、利用規約に同意いただいたうえで、自己責任において他の方の迷惑にならないよう、マナーを守ってご利用ください。
- 本サービスは全ての方のご利用を保証するものではありません。また、インターネット接続環境を100%保証するものではありません。
- 通信端末環境や回線の混雑状況により、通信速度の低下や繋がらない場合もございますので、予めご了承ください。

第11回　医療連携懇話会を開催しました

【開催日】令和5年7月20日　【場所】ホテルニューオータニ高岡

（写真後列左から）藤田内科クリニック　藤田院長、介護老人保健施設みしま野苑一穂、遠山施設長、松井氷見市医師会長、福島副院長、柴田事務局長（写真前列左から）伊藤理事、白崎高岡市医師会長、薮下院長

講師に金沢大学医薬保健研究域医学系　消化管外科学／乳腺外科学　教授の稲木紀幸先生をお迎えし、地域の先生方に多数のご出席をいただきました。4年ぶりとなる懇親会も開催し、地域医療機関の皆様との交流を深めることができました。本院は地域医療支援病院として、高岡医療圏における地域包括ケアシステム構築のため、より一層地域の医療機関の皆さまとの紹介、逆紹介の推進に取り組んでまいります。

新規開業されたクリニックの紹介

医療法人社団
駅南わだ小児科成長クリニック

〒933-0874　高岡市京田75
TEL.0766-21-1232

久保 勝之（くぼ かつゆき）
院長

令和5年5月8日、18年間を過ごした高岡市役所前から高岡市駅南に移転。その際、クリニック名に「成長」の文字を追加して新たなスタートを切った駅南わだ小児科成長クリニック。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8：30～12：00	○	○	○	○	○	○	ー
14：30～15：00	◆	◆	◆	◆	◆	ー	ー
15：00～18：00	○	○	○	○	○	ー	ー

休診日：土曜日午後・日曜日・祝日
◆予防接種・健診（要予約）　※午後の診療は予防接種終了後

「低身長で悩んでいるお子さんやそのご家族に、低身長には治療のできる疾患もあるということを知っていただき、早期発見から治療へとつなげていくことがわたしたちの願いであり、使命であると思っています」と久保勝之院長。院長は28歳のときに富山県庁の職員から小児科医を目指したという異色の経歴の持ち主で、ここに至るまでに低身長をはじめとした内分泌疾患について多くを学んできました。移転開業にともなって和田直樹前院長（現理事長）からバトンを託され院長に就任し、子どもたちの成長にこれまで以上に貢献できるよう邁進していきたいと意欲的です。

子どもの低身長の治療を行う「成長クリニック」は富山県ではあまり例がなく、子どもの成長のスピードに疑問を感じている家族にとってはありがたい存在です。「単に成長が遅いだけであればそのまま様子を見ることが適切ですが、成長ホルモンが生まれつき出にくい、あるいは不足しているのであれば、そのような症状をしっかりと見つけてあげて、治療してあげることが重要」と久保院長。「お子さんが元気に育ち、ご家族が安心して子育てできるような、そんな地域医療の一端を担っていけたら幸いです」。お子さんの成長に少しでも疑問があれば、気軽に相談してみてください。

ふじた眼科

〒939-0234
射水市二口3162
TEL.0766-50-9073

藤田 和也（ふじた かずや）
院長

平成22年に富山大学の眼科に入局しましたが、当初から研究よりは臨床の方へという思いがあり、またいずれは開業して一般診療をという気持ちがとりわけ強く、そのことを常に目標にしてきましたと藤田和也院長。以来、数々の研鑽を重ね、令和5年5月1日、ついに自身のクリニックの開業へと至りました。

藤田院長の専門は小児眼科、特に斜視と弱視です。斜視と弱視に関しては眼科のなかでも特殊な領域であり、これを専門にしている眼科医の数はそもそも少ないといわれています。弱視は早期発見がカギとされ、藤田院長は「少しでも不安があれば気軽に相談してください」と、早めの受診を勧めています。

近くに小中学校があるため子どもの来院が多いのはもちろんですが、一方で高齢者への対応も手厚く、日帰りの白内障手術が行われているのも特色の一つです。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9：00～12：00	○	○	○	○	○	○	ー
13：00～14：00	◆	◆	◆	ー	◆	ー	ー
14：00～18：00	○	○	○	ー	○	ー	ー

休診日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日
◆手術　※土曜日の診療は13時まで

この「日帰り」での手術を行っているところは近隣では少なく、高齢者のニーズともマッチして、開業からまだ日が浅いにもかかわらず、白内障手術は多くのニーズがあり、予約も順調とのこと。

クリニックのある町は、藤田院長が生まれ育った地元です。そんな地元の健康増進に貢献し、患者一人ひとりに寄り添うことをモットーとするふじた眼科。町と人を知りつくした院長だからこそできる診療を――そんなクリニックを目指しています。

もり内科クリニック

〒939-0284
射水市新開発393-4
TEL.0766-52-1125

森 俊介（もり しゅんすけ）
院長

令和5年6月5日、射水市役所のすぐそばに開院。森俊介院長は金沢市の出身ながら、高岡市民病院に勤務したことをきっかけに地域医療に対する意識が高まり、その思いが積み重なって、より地域密着型で診療したいと射水市での開業を決意したといいます。

「内科全般の診療を行いますが、専門は糖尿病、高血圧症、脂質異常症といった生活習慣病と甲状腺疾患です。生活習慣病は患者さん自身が長く付き合っていかなければならない病気ですので、こちらも腰を据えて関わっていかなければなりません。また訪問診療も開院と同時に始めているのですが、いずれの場合であっても地域のみなさんと深く接していけたらいいですね」と森院長。患者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に、そして安心して来院できるクリニックづくりを目指しており、例えば入口部分に車が入り込めるスペースを設けるなど、駐車場の配置といった細かな点にも表れています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9：00～12：30	○	○	○	○	○	○	ー
14：00～18：00	○	○	○	ー	○	ー	ー

休診日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

その他、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診など、各種がん検診を行い、また子どもの診療にも対応しています。緊急時には近隣医療機関や中核医療機関を紹介します。

「開院からまだ間もないため、認知度という点ではまだまだですが、糖尿病専門医、総合内科専門医としてプライドを持って診療し、その上で地域医療にも密接に関わっていく。全体のバランスをしっかりとって、みなさまに親しまれるクリニックに成長させていきたいと願っています」

Heart 高岡市民病院だより　No.65　2023年9月発行
発　行：高岡市民病院 広報委員会　〒933-8550　富山県高岡市宝町4番1号 TEL.0766-23-0204　FAX.0766-26-2882
©TAKAOKA Hospital